

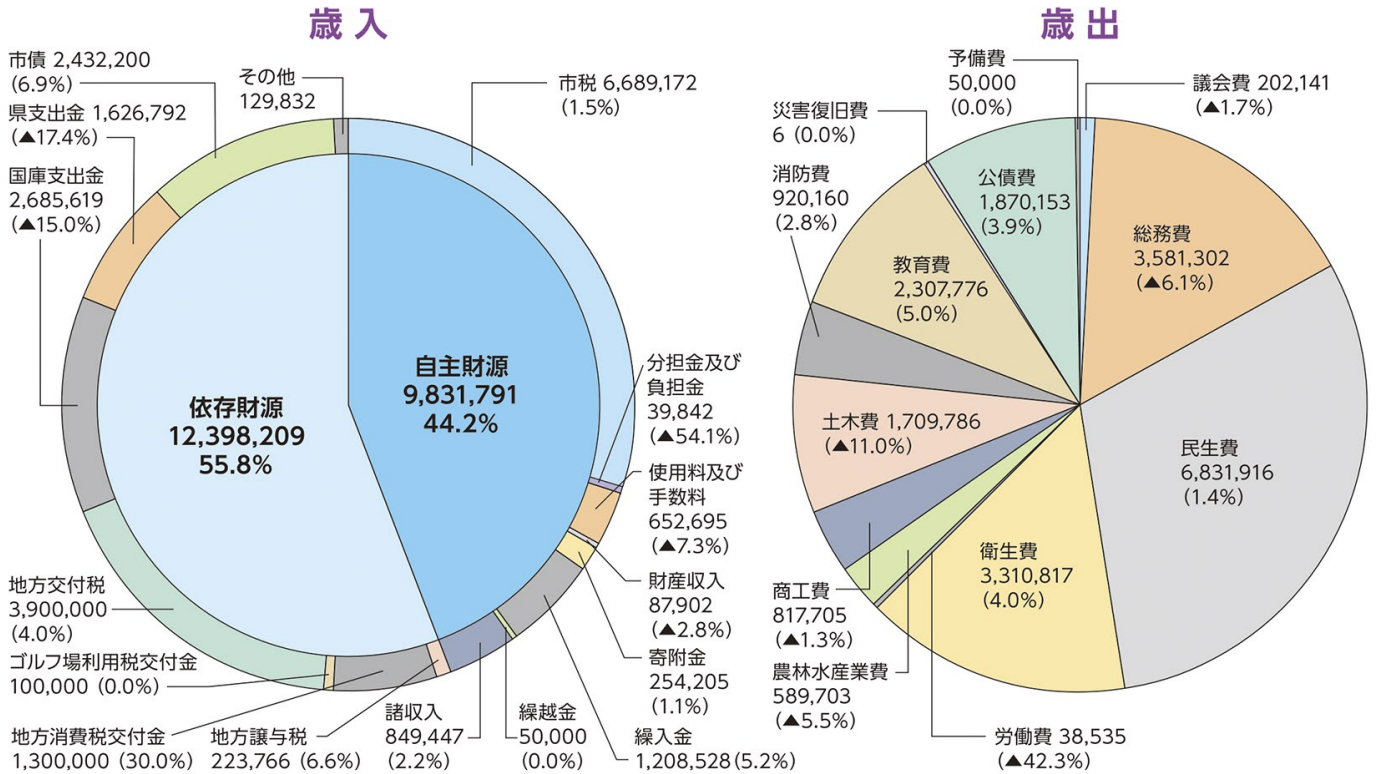
令和2年度当初予算を可決

一般会計

222億3,000万円

■前年度比較 0.4%減

※「千円」単位で表記 ※()内は、前年度の当初予算との比較



※歳入「その他」は利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特別交付金、交通安全対策特別交付金です。

特別会計

143億466.1万円

■前年度比較 0.8%増

※「千円」単位で表記 ※()内は、前年度の当初予算との比較

- 国民健康保険事業 …… 5,108,945 (0.6%減)
- 後期高齢者医療 …… 663,090 (5.0%増)
- 介護保険 …… 4,668,738 (3.0%増)
- 工業団地整備事業 …… 346,101 (81.9%増)
- 水道事業 …… 2,128,593 (11.0%減)
- 下水道事業 …… 1,389,194 (6.6%増)

討論

今期定例会に上程された第35号議案 令和2年度富岡市一般会計予算についての討論が行われました。その要旨は次のとおりです。

反対討論

1番 田村浩壽（日本共産党）
 予算総額は平成27年から6年連続で、200億円を超えています。今後、老朽化した施設の更新や耐震化など多額の費用がかかります。予算はなるべく抑える必要があります。

世界遺産富岡製糸場の保存事業が一段落して、つぎには、本気の人口減対策へ集中した施策が求められています。しかしながら、定住奨励金は打ち切られ、さらに移住子育て応援市営住宅は来年度予算なし。

来年度一般会計予算からは、人口減対策を緊急の課題として不転の決意をもって進めていく明確な意思が感じられませんが。そのため、私は反対いたします。